

議会報告会報告書

1. 開催地区名 北浦地区
2. 開催日時 令和7年7月5日(土) 13時30分から15時29分まで
3. 出席議員 畠山 富勝(代表者) 船木 正博(職務代理者)
安田 健次郎 蓬田 司 太田 穰
4. 参加者数 8名

5. 意見・要望等

(1) 議会に対する事項

- ① 既に船越こども園では大幅な定員割れが発生しており、結果的に空いたスペースが無駄な状況となっている。出生数を含めた将来人口推計を見通した定員設定など、施設の規模については十分に議論されなかったのか。特に今後の箱物整備については、吟味しながら慎重に議論を尽くしていただきたい。

(2) 市政に対する事項

- ① 少子高齢化が著しい現状において、子育て環境日本一に向けた取組に対して多額の予算を投入する意味はあるのか。若い世代の移住・定住にはつながらないを考える。男鹿市に居住する子育て世代へのバラマキになっているのではないか。それよりも、コンパクトな男鹿市を見据えた体制づくりや施策展開を進めるべきである。
- ② 昨年要望した八望台園地公衆トイレの修繕については迅速に対応いただきありがたかった。今年の男鹿駅伝競走大会では心地よく使用することができた。
- ③ なまはげラインの樹木の枝払いについては、未実施箇所もあることから、引き続き、対応していただきたい。
- ④ 昨年要望した北浦地区における移動販売車の運用について、買物の足として

市が推奨している路線バスを利用できない高齢者もいる。うきた商店やニコット北浦店に直接的に行政が働きかけるとともに、赤字運営を想定した支援策を検討するなど、ぜひとも行政が民間事業者を牽引する形で持続可能な移動販売車の運用を実現していただきたい。

- ⑤ 行政協力事務交付金事業について、各町内会で規模の大小がある中、均等割を一律5万円としているのはおかしいのではないか。均等割を減額するとともに世帯数に応じた世帯割を増額するなど、抜本的な見直しが必要ではないか。また、行政からの協力依頼が多く、処理することが容易でないことから、手続等を含めて簡素化していただきたい。
- ⑥ 道路の白線に加え、横断歩道や停止線、ダイヤモンドなどが消えかかっている箇所が複数見受けられる。また、局所的に補修している道路舗装部分の上記白線が引き直されていない箇所も見受けられる。重要な路線や主要な交差点からでも、優先的に白線工事を実施していただきたい。
- ⑦ 相川地区周辺のバス路線となっている県道入道崎寒風山線について、補修に補修を重ね、道路舗装が継ぎ接ぎの状態であるため、根本的な道路改良整備を実施していただきたい。
- ⑧ 潟上市よりも人口が少ない男鹿市であるが、潟上市長よりも男鹿市長の給与が高いとの新聞記事を目にした。歳出における義務的経費を100パーセント削減していると言えるのか。他市町村との比較データを示すなどして、その妥当性について、住民の理解を得ていくことも必要ではないか。
- ⑨ 秋田市新屋地区における風力発電用風車のブレード落下事故を受けて、北浦地区においてもバイパス沿いに2か所設置されているが、市で規制できないものか。
- ⑩ 船川地区を中心に観光分野に市外からの資本が進出しているが、基幹産業と位置づけている観光が再建できる見通しはあるのか。一方、男鹿温泉郷の現状をどのように分析しているのか。
- ⑪ 観光協会に対する補助金額について。及び補助金額に見合った活動の有無について。
- ⑫ 男鹿市にクマは何頭いるのか。
- ⑬ 以前、他人名義の土地が自身の父に課税されていたことが国土調査により判

明した際、正しい所有者に更生されたものの、誤って課税された期間の固定資産税が還付されることはなかった。また、正しい所有者に遡及して課税されることもなかった。さらには、耕作放棄地を農地として課税されていることにも異議を唱えている。総務課に行政相談しているが、誤りが判明した段階で、両者に対して公平・適正に対応すべきである。

6. 特 記 事 項

■協議等が必要な事項

(1) 議会に対する事項

な し

(2) 市政に対する事項

5. (2) のうち、③、④、⑤、⑥の事項について